

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著、 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は 発表学会等の名称	概 要
(著書(欧文)) 1. 2.				
(著書(和文)) 1. 学校保健の手引第32集	共著	2001年3月	茨城県学校保健会発行	学校での食育を推進するために、学校給食の意義や役割、活用の方法を周知するために作成した。 第4章学校栄養職員の役割(P7～P17、P29)を担当。(編者須田慎一保健体育課係長、分担執筆白田絹子指導主事)
2. 食に関する指導計画	共著	2003年3月	茨城県学校栄養士協議会発行	食に関する指導推進のために手引を作成した。この手引きは栄養教諭制度誕生のために活用された。 第1章子どもの実態(P1～P8) 第2章食に関する指導の目標(P9～p13)年間計画(P14～P22)を担当。 (編者担当)
3. 食に関する指導計画	共著	2007年3月	茨城県学校栄養士協議会発行	栄養教諭制度導入のために、食育の必要性や食に関する指導全体計画の例を提示し、各教科等との関連を解説し、栄養教諭の行う食に関する指導内容を示した。 第1章食に関する指導の充実[P1～P5)、第2章栄養教諭・学校栄養職員の役割(P6～P14)、第3章全体計画の作成[P15～P32)、第4章給食の時間における食に関する指導の進め方(P33～P40)、第5章教科等との関連を図った指導(P41～P76)を担当。 (編者担当)
4. 学校における食育の手引	共著	2012年5月	茨城県教育委員会発行	茨城県の食育基本計画に沿った学校で行う食育指導の手引を作成した。栄養教諭を中心に家庭科教諭や養護教諭等との連携の在り方も示し、学校全体で食育を進めていくことを目指している。 第1章食育の基本的な考え方(P1～P3)、第2章食に関する指導の全体計画(P4～P13)を担当。 (編集副委員長を担当)
5. 新食育指導全集	共著	2013年3月	丸善出版	全国規模で栄養教諭の行ってきた食育の実践内容を指導書としてまとめた全集を作成し、栄養教諭の育成を目指した。 第6集「学校、家庭、地域との連携」による食育の実践 効果的な栄養教諭の活動について担当

(学術論文(欧文)) 1. 2.				
(学術論文(和文)) 1. 2.				
(紀要論文) 1. 2.				
(辞書・翻訳書等) 1. 2.				
(報告書・会報等) 1. 2.				
(国際学会発表) 1. 2.				
(国内学会発表) 1. 2. 3. 3. 4. 5. 6. 7.	単独  単独  単独  単独  単独	2006年9月8日  2007年7月26日  2010年2月9日  2011年10月28日  2013年8月5日  2015年7月30日	文部科学省主催第6回食育推進シンポジウム  文部科学省主催全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会  茨城県栄養改善学会  フードソリューション  文部科学省主催食の安全に関する調理員講習会  文部科学省主催全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会	学校における食育を推進するための食に関する指導を効果的に進めるための体制整備、家庭・地域との連携の進め方を事例を通して発表した。  実態を踏まえた学校における食に関する指導全体計画の作成の方法、教職員と連携した食に関する指導の実践例を発表した。  生徒の学力と朝食摂取状況・生活習慣との関連の調査結果を発表した。  学校給食衛生管理基準に準拠した調理場建設の進め方を発表した。  学校給食における食物アレルギー対応の調理場での在り方を発表した。  児童生徒の家庭や学校給食におけるエネルギー及び各栄養素の摂取状況とその評価の方法、児童生徒の個人差に応じた栄養管理の在り方を発表した。

(演奏会・展覧会等)				
1.				
2.				
(招待講演・基調講演)				
1.				
2.				
(受賞(学術賞等))				
1.				
2.				

研 究 活 動 項 目

助成を受けた研究等の名称	代表, 分担等 の別	種 類	採択年度	交付・ 受入元	交付・ 受入額	概 要
(科学研究費採択)						
1.						
2.						
(競争的研究助成費獲得(科研費除く))						
1.						
2.						
(共同研究・受託研究受入れ)						
1.						
2.						
(奨学・指定寄付金受入れ)						
1.						
2.						
(学内課題研究(共同研究))						
1.						
2.						
(学内課題研究(各個研究))						
1.						
2.						
(知的財産(特許・実用新案等))						
1.						
2.						